

件名(事業名)	「若年層に対するプログラミング教育の普及推進」実証事業成果発表会
実施年月日	平成30年3月2日(金)
実施場所	(会場名) 広島国際会議場 (所在地) 広島市中区中島町1-5
主催	総務省、総務省中国総合通信局
後援	松江市教育委員会、津和野町教育委員会、広島市教育委員会、中国情報通信懇談会
参加者数	70名
内容	<p>2020年度から小学校で、2021年度から中学校でプログラミング教育が必須化されることから、今年度、島根県松江市・津和野町及び広島県広島市において「若年層に対するプログラミング教育の普及推進事業」が実施された。中国総合通信局は、これらの事業で実施された実証成果を紹介する成果発表会を広島市で開催。</p> <p>◆講演</p> <p>【演題】『若年層に対するプログラミング教育の普及推進』事業概要説明 【講師】総務省 情報流通行政局 情報流通振興課 情報活用支援室長 田村 卓也 氏</p> <p>◆成果発表1</p> <p>【演題】「地域資源であるプログラミング言語『Ruby』を活用した 教科学習(算数)支援モデル」 【講師】松江市 産業経済部 まつえ産業支援センター 副主任 本田 智和 氏 佐藤 文昭 氏 NPO法人Rubyプログラミング少年団 理事長 高尾 宏治 氏</p> <p>◆成果発表2</p> <p>【演題】「地域人材を活用してコストを抑えた再現性の高い事業モデル ～広島市立鈴が峰小学校を中心に西日本3拠点で実施～」 【講師】㈱テックプログレス 取締役 重松 宏規 氏</p> <p>◆成果発表3</p> <p>【演題】「プログラミングで防災 地域密着三位一体型モデル」 【講師】㈱Z会 法人営業部 公民連携推進室 室長 徳永 慎司 氏</p> <p>◆成果発表4</p> <p>【演題】「津和野町でプログラミング教育 (副題) 津和野町内の小中学校の特別支援学級の生徒児童を対象とした プログラミング教育を実施しプログラミングコンテストを目指す」 【講師】㈱エヌ・ケイ・アセント 高田 清秀 氏</p> <p>◆成果発表5</p> <p>【演題】社会のつながりとプログラミング 【講師】特定非営利活動法人 CANVAS ディレクター 赤松 裕子 氏</p> <p>◆教育関係者によるパネルディスカッション</p> <p>【モデレーター】㈱情報通信総合研究所 ICT創造研究部特別研究員 平井 聡一郎 氏</p> <p>【パネリスト】広島工業大学 教授 竹野 英敏 氏 竹原市教育委員会 主事 栗原 英 氏 広島市立鈴が峰小学校 校長 藤原 卓哉 氏</p>